

高洲小の造形活動

高洲小の造形活動は、年度末になっても変わらずに続いています。自分の考えや思いを絵や版画、デザイン、立体にあらわしていく活動は、子どもたちの創造力や表現力を高めます。学年が終わるこの時期になっても素敵な作品が仕上がり、展示したくなります。学年やクラスの代表作品は、年度が変わってからも展示し、参考にしたいと思っています。一部ですが紹介します。



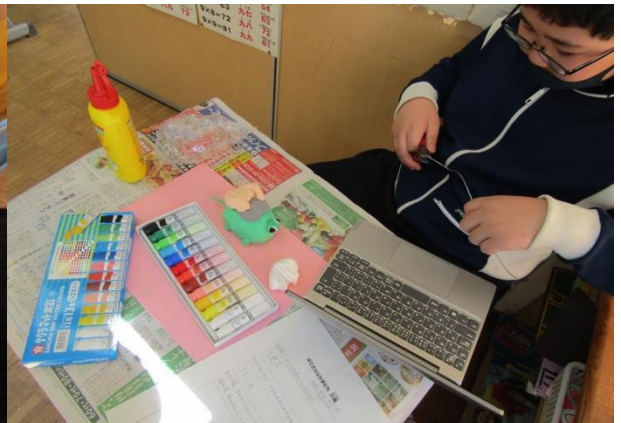
3年生の「版画」:様々な材料を使って「版」を作ります。
これまでの学習が活かされており、「版」自体のできあがりが見事です。
位置を考えたり版を重ねたりと工夫をして刷っています。



5年生の「版画」:一版多色版画 刷り上ったらカレンダーに貼り、1年後まで使用できます。版画のテーマは、「1年後の自分の姿」卒業を間近にした自分の姿を思い浮かべて制作しました。



4年生の版画も刷り上りました。掲示するのが楽しみです。白黒の世界がステキです。
6年生の「木彫時計」制作風景。家に飾り、時を刻んでいく思い出の時計になります。
1年生の「ガラス絵アート」新1年生を迎えるために描いています。大きく描くことにも慣れてきました。



おおぞら学級の造形活動：テーマ「高洲小のすてきな なかまたち」
ひっそりと学校に住んでいる様々な生き物を作っています。どこにひそんでいるんだろう？
この写真は、制作途中ですが、できあがったらひそんでいる場所に置きます。楽しみです！